# 第5章 公共施設等に係る課題の整理と今後の取組

## 5-1 公共施設等に係る課題の整理

これまでの現状の整理および分析等により、次の課題が明らかになりました。

# ①少子高齢化に伴う人口減少社会の到来

第 2 章の「2-2 人口の推移・将来予測」で示したとおり、中長期的な人口推計をみると、地域によって異なるものの、市全体の総人口は概ね 10 年後をピークに減少に転じると予測されています。また、少子高齢化はほとんどの地域で一層進んでいきます。今後、人口構成の変化により、それぞれの公共施設の利用需要も増減することが予想されます。

## ②財政状況から予測される更新費用の不足

第2章の「2-3財政状況の推移」で示したとおり、公共施設等の老朽化が急速に進行しており、今後、大規模改修や更新にかかる費用の増加が見込まれます。市の厳しい財政状況と相まって、今ある全ての施設について、建物の安全性を確保し、快適・機能的な状態で維持していくことは困難な状況にあります。

#### ③施設の利用とコストの現状

「第3章 施設用途ごとにみた現状と課題」で示したとおり、現状においても、利用者の少ない施設やコストの高い施設が存在しており、上記の①および②で示した人口減少社会の到来や公共施設の老朽化の進行により、それらがさらに顕著になる可能性があります。また、社会経済環境の変化により、施設を設置した当初に較べて機能が古くなって使いにくくなっているものや民間によりサービス提供が可能なものなどもあることから、公共施設のあり方そのものを見直していく必要があります。

#### ④地域によって異なる現状

「第4章 地区別にみた現状と課題」で示したとおり、市内には、都市化が進行している地域と農村部の地域、鉄道沿線にある地域とそうでない地域などがあり、地域によって人口密度や世代構成などが大きく異なっており、公共施設の配置や利用にも違いが見られます。公共施設により提供している行政サービスが、それぞれの地域のニーズに対応したものになっているかどうかを検証する必要があります。

# 5-2 今後の取組

市では、この「施設白書編」で整理した公共施設の現状と課題を踏まえて、将来にわたり必要な行政サービスを持続的に提供していけるように、市民とともに公共施設のあり方を検討してまいります。

平成28年度には、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方について検討を進め、市の中長期的な取組の基本方針となる柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定する予定です。

なお、現時点で考えられる市の取組の方向性は、次のとおりです。

# ①公共施設の適正配置

今後の財政見通しや増大する施設の更新費用を考えると、現在保有している全ての公 共施設をこのまま保有し続けていくことは困難な状況です。そうした中、行政サービス をできるだけ低下させることなく提供し続けていくためには、まず、公共施設の保有量 が将来にわたり適正な保有量なのか検証を行った上で、総量抑制を視野に入れながら、 計画的に施設配置の適正化を進めていく必要があります。

例えば、利用者の少ない施設、スペースに余裕がある施設、少子高齢化や市民のライフスタイルの変化などにより公共施設として機能がそぐわなくなる施設などは、地域の実情や市民ニーズに適合した行政サービスをより効率的に提供できるようにするため、施設の統廃合や機能の変更、複合化等の検討を行います。また、官民の役割分担を再検討し、各事業に最もふさわしい方式で民間連携を進めます。

## ②公共施設の計画的な保全

本市はこれまでも、公共施設を安全・快適・機能的な状態で保つため、大規模改修工事など施設の保全に取り組んできました。一方で、公共施設の多くが老朽化の目安とされる建築後30年を経過しています。このため、今後、施設の保全にかかる費用が増加し、市の財政負担が一時期に集中することが見込まれています。

限られた予算の中、公共施設の機能を維持し続けていくため、計画的に保全を行うと ともに、引き続き使用する施設を大切に使い続け寿命を延ばしていくことで、財政負担 の軽減・平準化を図ります。

# ③歳入の確保および歳出の抑制

厳しい財政見通しの中、公共施設の機能を維持し続けていくためには、上記の②で示した計画的な保全だけでなく日常の維持管理においても、これまで以上に歳入の確保および歳出の抑制に向けた取組を進めていく必要があります。

歳入の確保については、未利用資産の有効活用(土地・建物の有償貸付や売却等)による財源の確保や施設使用料の適正化など、収入増に向けた取組を進めます。また、将来の財政負担を想定して、基金の計画的な活用を図ります。

歳出の抑制では、公共施設の維持管理にかかる費用の縮減に取り組みます。特に、第3章の「施設用途ごとにみた現状と課題」の分析において、同一用途の施設と比較してより多くの費用がかかっている施設については、個別にその原因を検討し改善を図ります。

# 柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」 平成 28 年 3 月

編集・発行:柏市総務部資産管理課資産管理担当

<del>=</del> 277-8505

千葉県柏市柏五丁目10番1号

T E L : 04-7167-1111 (代)









